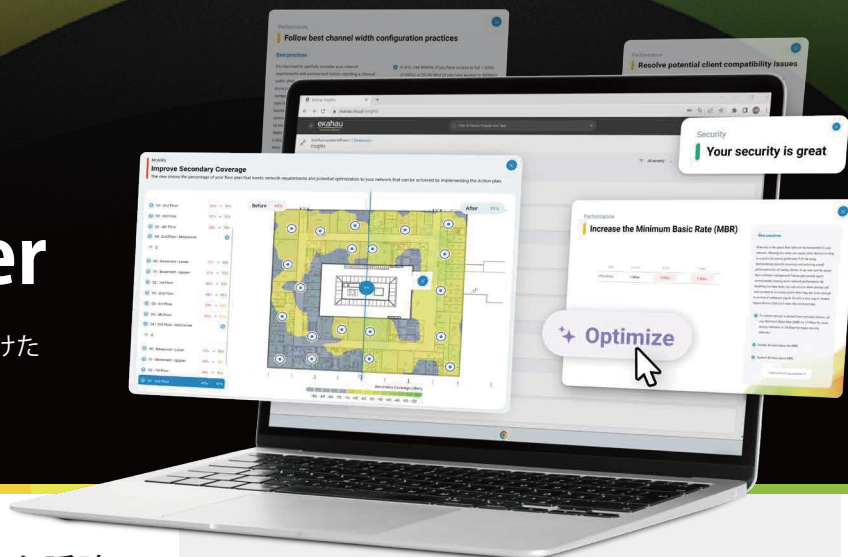


Ekahau Optimizer

設定上の問題を自動的に検出し、Wi-Fi 環境の改善に向けたステップ・バイ・ステップのアクションプランにより、メンテナンスを簡素化します。



Ekahau Optimizer を使い、ネットワークを瞬時に最適化

Sidekick 2 を持って歩き回るだけで、すぐに活用できる改善のヒントを得ることができます。推奨される改善策ごとに設定の概要が説明され、ネットワークを最適化するためのシンプルわかりやすいステップ・バイ・ステップのアクションプランが提供されます。Optimizer を使えば、従来は特定するのに膨大な時間と専門知識を要していた問題も、瞬時に発見し解決することができます。

ネットワークの健全性を示す指標

カバレッジ、パフォーマンス、モビリティ、セキュリティ、スペクトラムのステータスを診断し、ネットワークの健全性をわかりやすく分析できます。結果はダッシュボード形式で表示され、「緑＝良好」「黄色＝改善が必要」「赤＝深刻な問題」と色分けされており、各項目について、Wi-Fi ネットワークを最適化するための具体的な手順も提示されます。

ヒートマップの「変更前／変更後」の比較でパフォーマンス向上をシミュレーション

ヒートマップ（※1）の変更前と変更後を比較して、推奨される最適化策が実際にどのように機能するかを確認できます。TX（送信）出力の調整やチャンネル干渉の低減といった簡単な修正が、ネットワークのパフォーマンスにどれだけ大きな影響を与えるか、視覚的にわかります。

詳細なアクションプランの確認とエクスポート

各アクセスポイントにおける個別のワイヤレス設定に至るまで、独自のネットワーク環境に合わせて最適化された強力な改善策を提供します。最適化アクションプラン（※1）はブラウザ上で確認できるほか、PDF 形式でエクスポートして社内メンバーや顧客と共有することも可能です。

主な特長

- シンプルで操作性に優れたブラウザベースのインターフェース
- Sidekick または Sidekick 2 の Wi-Fi 測定データを活用し、ワイヤレスのパフォーマンスとセキュリティを即座に向上させる最適化プランを簡単に作成
- 見落としがちな設定上の問題を検出し、数秒で修正可能
- 最適化後のネットワークを実装前にシミュレーションし、変更前 / 変更後のヒートマップをわかりやすく可視化（※1）
- 詳細な最適化アクションプランをブラウザ上で確認し、結果を PDF でエクスポート（※1）
- 現場でのサーベイデータ収集と、場所を問わない結果分析を組み合わせ、プロジェクトを共同で実施
- 対応しているネットワークコントローラーとの連携により、設定の変更内容を直接ネットワークに反映（※2）

Coverage
Improve Primary Coverage

Coverage
Improve Signal to Noise Ratio

Performance
Adjust Channel Widths

Mobility
Improve Secondary Coverage

Spectrum
Reduce Channel Interference

Performance
No issues with MFP Settings

Performance
Adjust Minimum Basic Rate

Security
Mitigate Interfering Devices

Security
Good Encryption Settings

Ekahau Optimizer

ネットワーク健全性指標

カバレッジ

- プライマリ・カバレッジ
 - + アクセスポイントがダウンしている可能性のあるエリアを特定
 - + ワイヤレス送信出力レベルの調整
- 信号対ノイズ比（SNR）
 - + プライマリ・カバレッジが低いエリアを特定
 - + ワイヤレス送信出力レベルの調整

パフォーマンス

- 最小基本レート (MBR)
 - + 現在の MBR が低すぎる場合は、MBR を引き上げる
 - + SSID 設定
 - + マルチバンド SSID をシングルバンド SSID に分割
- チャネル幅
 - + 特定の帯域上の全ワイヤレスで混在しているチャネル幅設定を単一のチャネル幅に統一
- クライアントの互換性
 - + 2.4GHz 帯および 5GHz 帯で管理フレーム保護 (MFP) が有効になっている場合、その旨を明示

モビリティ

- セカンダリ・カバレッジ
 - + アクセスポイントがダウンしている可能性のあるエリアを特定
 - + ワイヤレス送信電力レベルを調整

セキュリティ

- 不正なデバイス
 - + 干渉源となるデバイスがあるエリアを特定
- 暗号化
 - + 暗号化強度が脆弱な SSID を特定
 - + より強力な暗号化方式を提案

スペクトラム

- チャネル干渉
 - + チャネル干渉が激しいエリアを特定
 - + チャネル幅を縮小

アクセスポイントの設定変更

- チャネルプラン
- 送信電力レベル
- ワイヤレスの on/off に関する推奨設定
- チャネル幅

ネットワーク設定の変更

- SSID 設定
- MFP 設定
- 最小基本レート
- 暗号化レベル

その他の変更

- 設置場所および送信される SSID ごとの干渉デバイス

システムおよびソリューション要件

- Chrome、Firefox、Safari、または Edge の最新バージョン（最適な動作環境として Chrome を推奨）
- Ekahau Connect Subscription
- Ekahau Sidekick 2 推奨

※1：一部の機能は、Sidekick 2 のサーベイデータでのみ利用可能
※2：Meraki Dashboard ネットワークコントローラーのみ

※ 本カタログの著作権はOokla LLC.に帰属いたします。
※ 本カタログの日本語訳はアイ・ピー・エス・ジャパン株式会社が行っております。
※ 記事内容（日本語翻訳分）についての著作権はOokla LLC.ならびにアイ・ピー・エス・ジャパン株式会社に帰属します
※ すべての仕様および写真は予告なく変更される場合がございます。

Copyright © 2006-2026 Ookla, LLC., an Accenture company. All Rights Reserved.

ekahau[®]
By Accenture